

昭和54年度学会研究発表題目一覧

発 表 題 目	発 表 者 (。印発表者)	学 会 名
女子の身体的理想像に関する研究(その14) ——運動部経験と美しさとの関係(続)——	。和 泉 貞 男	日本体育学会第30回大会 (昭和54年10月)
公営体育館の運営に関する研究 ——特に運動の施設と運営について	。中 村 平 江 橋 慎四郎 (東京大学) 宇 土 正 彦 (筑波大学) 高 島 稔 他 10 名	同 上
〃 ——特に付帯施設と運営について	。高 島 稔 江 橋 慎四郎 (東京大学) 宇 土 正 彦 (筑波大学) 中 村 平 他 10 名	同 上
〃 ——特に組織・予算と運営について	。八 代 勉 (筑波大学) 江 橋 慎四郎 (東京大学) 宇 土 正 彦 (筑波大学) 高 島 稔 中 村 平 他 9 名	同 上
〃 ——特に体育館の種類と運営について	。宇 土 正 彦 (筑波大学) 江 橋 慎四郎 (東京大学) 高 島 稔 中 村 平 他 10 名	同 上
体育・スポーツ的レクリエーション 活動が身体障害者に果たす役割	。波 谷 美知子 松 浦 三代子	日本レクリエーション学会 第9回大会 (昭和54年11月)
〈四肢麻痺者のケース事例より〉		
教師の職能に関する基礎的考察(1) ——Dan C. Lortie の所説を	。西 稜 司	日本教育経営学会第19回 大会 (昭和54年6月)
手がかりにして——		

発 表 題 目	発 表 者 (。印発表者)	学 会 名
わが国の教育研修行政の課題 —主として研修の効果をめぐって—	西 穰 司	日本教育行政学会第14回 大会 (昭和54年10月)
南西諸島方面における「数の教え方」 の調査研究	宮 崎 勝 式	日本教育大学協会大学部 会 (昭和55年2月)
羽状ケイ藻 <i>Navicula schroeteri</i> の 分類学的検討	印 東 弘 玄 寺 尾 公 子 福 島 博	日 本 藻 類 学 会 (昭和54年4月)
羽状ケイ藻 <i>Navicula cryptocephala</i> v. <i>intermedia</i> の分類学的検討	印 東 弘 玄 須 貝 敏 英 福 島 博	同 上
河川の付着藻の夏季と冬季の比較 とくに酒匂川について	福 島 博 小 林 艶 子	同 上
付着藻の非耐汚濁度と強耐汚濁度(2)	福 島 博 小 林 艶 子	日 本 陸 水 学 会 (昭和54年5月)
羽状ケイ藻 <i>Navicula viridula</i> f. <i>capitata</i> の分類学的検討	寺 尾 公 子 印 東 弘 玄 福 島 博	同 上
羽状ケイ藻 <i>Navicula viridula</i> の 分類学的検討(2)	印 東 弘 玄 寺 尾 公 子 福 島 博	日 本 植 物 学 会 (昭和54年10月)
羽状ケイ藻 <i>Pinnularia fraunii</i> の 分類学的検討	福 島 博 菊 地 美津子	同 上
環境評価の生物指標としての付着藻 の多様性指数について	福 島 博 小 林 艶 子	同 上
河川付着藻の汚濁指数について(2)	福 島 博 小 林 艶 子	日 本 水 処 理 生 物 学 会 (昭和54年11月)
羽状ケイ藻 <i>Navicula viridula</i> の 分類学的検討(2)	印 東 弘 玄 寺 尾 公 子 福 島 博	同 上
<i>Navicula viridula</i> の分類学的検討(3)	〃	日本ケイ藻研究者の会 (昭和55年1月)
<i>Navicula pupula</i> の分類学的検討	福 島 博 沢 井 真 子 篠 田 直 美 寺 尾 公 子 坂 上 葉 月 柴 田 登 志 寒 河 江 綾 美	同 上
微細藻による環境評価法の検討	福 島 博 小 林 艶 子	同 上